

医療最前線

病院で働く管理栄養士



石橋 由乃 管理栄養士

管理栄養士は国家資格であり、病気を患っている方や高齢で食事を取りづらくなっている方、健康な方、一人一人に合わせて専門的な知識と技術を持って、栄養指導や給食管理、栄養管理を行うなど、食と栄養の専門職として皆さんをサポートします。

●入院患者さんの栄養管理
入院患者さんの栄養管理は、病院に勤務する管理栄養士にとって最大の業務です。毎日、患者さんへ安全な食事を適切な時間に提供するということはとても重要であり、日々気を引き締めて取り組んでいます。

◆食品アレルギーの確保
塩分量を抑えた食事、エネルギー量を調整している食事など、どの個別対応を行っているか。

●外来患者さんの栄養管理
医師の診察によって食事に関する指導が必要

【写真1】栄養指導・相談



【写真2】嚥下調整食の一例



要とされた場合、患者さんから食事に関する相談がある場合など、栄養指導や栄養相談を行い、「写真1」、患者さん個々に応じた食事療法を提案します。また、生活習慣病指導や市からの依頼で行う糖尿病予防指導、栄養指導や給食管理、栄養管理を行うなど、食と栄養の専門職として皆さんをサポートします。

●入院患者さんの栄養管理
入院患者さんの栄養管理は、病院に勤務する管理栄養士にとって最大の業務です。毎日、患者さんへ安全な食事を適切な時間に提供するということはとても重要であり、日々気を引き締めて取り組んでいます。

◆食品アレルギーの確保
塩分量を抑えた食事、エネルギー量を調整している食事など、どの個別対応を行っているか。

●外来患者さんの栄養管理
医師の診察によって食事に関する指導が必要

栄養補助食品とは、食事の補助として摂取することを目的とした食品であり、少量で高エネルギーの製品や特定の栄養素に特化した製品などがあります。

◆経管栄養剤の提供
経管栄養とは、病気で口から食事を取ることが難しい方や、誤嚥（飲食物や唾液が誤って気管に入ってしまうこと）の危険性が高い方が栄養を補給する方法です。患者さんの治療目的や病態に合わせた経管栄養剤を提供することも、退院後の生活を考慮した栄養剤の変更提案などを行うこともあります。

●退院時の情報提供
退院後も、患者さんが適切な食事を継続することが大切です。入院中の患者さんごとのような食事内容であったか、どのくらい食べられていたかなど、食事に関する情報を次の行先へ詳細に伝えられるよう情報提供書の作成を行います。

●チーム医療への参加
患者さんにより良い医療を提供するために、管理栄養士がチーム医療に参加することは一般的となっており、病院内にさまざまな組織

●チーム医療への参加
患者さんにより良い医療を提供するために、管理栄養士がチーム医療に参加することは一般的となっており、病院内にさまざまな組織

●チーム医療への参加
患者さんにより良い医療を提供するために、管理栄養士がチーム医療に参加することは一般的となっており、病院内にさまざまな組織

【写真3】摂食嚥下支援チーム会議の様子



形態をとりますが、当院では次のようなチームに参加して活動しています。

- 栄養サポートチーム
患者さんに適切な栄養療法を提供することを目指す。「写真2」。
- 糖尿病透析予防チーム
糖尿病患者さんの病状が悪化して人工透析へ移行することがないように、患者さんのサポートを行うチームのこと。医師、薬剤師、看護師、理学療法士、管理栄養士などで構成されます。
- 褥瘡対策委員会
褥瘡（床ずれ）の発生予防対策を行い、褥瘡がある場合にはなるべく早く治るように、または悪化しないように治療の方法を提案し、再発予防のために環境を整えるチームのこと。医師、看護師、管理栄養士、理学療法士、医療ソーシャルワーカーなどで構成されます。

●チーム医療への参加
患者さんにより良い医療を提供するために、管理栄養士がチーム医療に参加することは一般的となっており、病院内にさまざまな組織

●チーム医療への参加
患者さんにより良い医療を提供するために、管理栄養士がチーム医療に参加することは一般的となっており、病院内にさまざまな組織

●チーム医療への参加
患者さんにより良い医療を提供するために、管理栄養士がチーム医療に参加することは一般的となっており、病院内にさまざまな組織

（梶川病院（広島市西区天満町）管理栄養士 石橋由乃）